

総務大臣賞

ひだし
岐阜県飛騨市

ひだし 飛騨市

人口減少先進地の挑戦！地域を超えて支えあう
「お互いさま」が広がるプロジェクト「ヒダスケ！」



飛騨市内の様々な困りごとをプログラム化し、全国の皆さんの力を借りて、交流をしながら解決する支え合いの仕組み。

◆評価のポイント

飛騨市は厳しい人口減少が続く中で、それを止めるために無理な施策を展開するよりも、地域外との交流をより重要視すべきと判断し、映画「君の名は」のファンが訪れる現象も踏まえて、飛騨市ファンクラブを平成29年1月に設立した。東京・大阪・岐阜さらに飛騨市で、市長などが参加する気軽なパーティのファンのつどいを開催し、会員はまもなく1万人に達する。

ファンクラブ会員との交流の中で地域に貢献したいという会員が少なからずいることに気づいた市職員の議論から、様々な困りごとの解決のために外部の人の力を借りるヒダスケが発案された。インターネットで事務局が、募集主（ヌシ）とその困りごと（集落の景観保全作業、農作物の収穫など）を配信し、それを手伝う意思のある人が参加者（ヒダスケ）となって現地に行くという仕組みである。令和2年4月にスタートし、2年間で107プログラムが実行され、延べ1038人がヒダスケとなって参加した。参加者は市からの地域通貨500円分とヌシなりのお礼（食事や野菜など）をもらう。旅費等は自費である。

農作物を貯蔵する板づくりの倉がある種蔵集落では、石垣の修復、ミョウ方畑の手入れなどに多数のヒダスケが参加、岐阜大の教授と学生たちも参加した。いまは板倉の宿に五右衛門風呂をつくっている。ミニトマト農園では収穫期には随時お手伝いを募集して、連日の参加がある。飛騨みやがわ考古民俗館では展示の縄文時代に作られた石棒の撮影に多くのヒダスケが機材持参で参加している。企業定年後に移住した人の中には、ヒダスケとして参加しているうちに、周りとの会話からヌシとして納屋の修復を行った例も見られる。

なお、二日連続して異なるヒダスケに参加する場合に、ファンクラブの会員であれば1000円の地域通貨がもらえるという「お泊りヒダスケ」という取組みも開始された。このようにヒダスケが短期間に活況を呈したことは担当者の予想を超えることであったが、ヒダスケには地元の人も参加するのでそこで交流の輪が広がり、多彩な行動が派生したことも価値がある。自己有用感が都会人の求めるものであったことの発見の意義は大きい。



「岐阜の宝もの」にも選ばれた日本の原風景。高齢化により景観を維持できなくなった石積みヒダスケで延べ189人が参加し復旧した。



一人暮らしの高齢者にとって、自宅の障子張りも一苦労。親子で参加し、子どもでも地域に貢献できることを実感することができる。



コロナ禍で直接参加することができないため、オンラインを活用し地元特産品「寒干し大根」のアンバサダーを募りPRのお手伝い。

◆事例の概要

「ヒダスケ！」は、困りごとや地域課題を交流の資源として捉え、人と人とのつながりと支え合いを構築する新しい活動で、地域外の方との接点をつくるために、観光や移住とは違う切り口から着想をした活動である。

市民の困りごとや地域の課題を解決するプログラムを住民が作成し、プログラム主催者が「ヌシ」、参加者が「ヒダスケさん」と呼ばれている。参加者には参加後「オカエシ」として主催者の創意工夫で用意する野菜等のお礼や電子地域通貨「さるぼぼコイン」を用意するなど、令和2年4月の運用開始から100以上のプログラムが生まれ、延べ1,000人を超える参加者があり、地域経済の一助となっている。

平成29年から「飛騨市ファンクラブ」を設立し、全国の10,000人を超える会員と交流を深めるとともに、ウェブ上でマッチングを可能にすることで、コロナ禍であっても地域や年齢の垣根を超えて、幅広く参加者を募集することができ、主催者・参加者にとって満足度の高い取組となっている。



お互い様の精神で、参加者には、主催者よりオカエシを手渡す。

DATA

岐阜県 飛騨市（ひだし）

団体名▶飛騨市
所在地▶〒509-4292 岐阜県飛騨市古川町本町2番22号
連絡先▶TEL：0577-73-2111 FAX：0577-73-7077
E-mail：sougouseisaku@city.hida.lg.jp
URL：https://www.city.hida.gifu.jp/

【交通のご案内】

自動車▶東海環状自動車道 飛騨清見ICより約30分
中部縦貫自動車道 高山ICより約15分
国道41号 高山駅より約1時間50分 / 高山市街地より約20分
鉄道▶高山本線特急ワイドビューひだを利用
名古屋から飛騨古川まで約2時間40分
高山から飛騨古川まで約1時間15分
高山本線普通列車を利用
飛騨高山から飛騨古川まで約15分
猪谷から飛騨古川まで約50分
飛行機▶東京から来られる場合
羽田空港から富山空港まで約1時間
富山空港からレンタカーで1時間30分

●国勢調査人口

市町村名	昭和35年	昭和55年	平成12年	平成22年	平成27年	令和2年
飛騨市	49,391	38,384	30,421	26,732	24,696	22,538

●人口増減率

市町村名	R2/S35	R2/S55	R2/H12	R2/H22	R2/H27
飛騨市	-54.4	-41.3	-25.9	-15.7	-8.7

(単位：人)

●高齢者・若年者比率（R2年）

市町村名	高齢者比率	若年者比率
飛騨市	40.4	8.8

(単位：%)